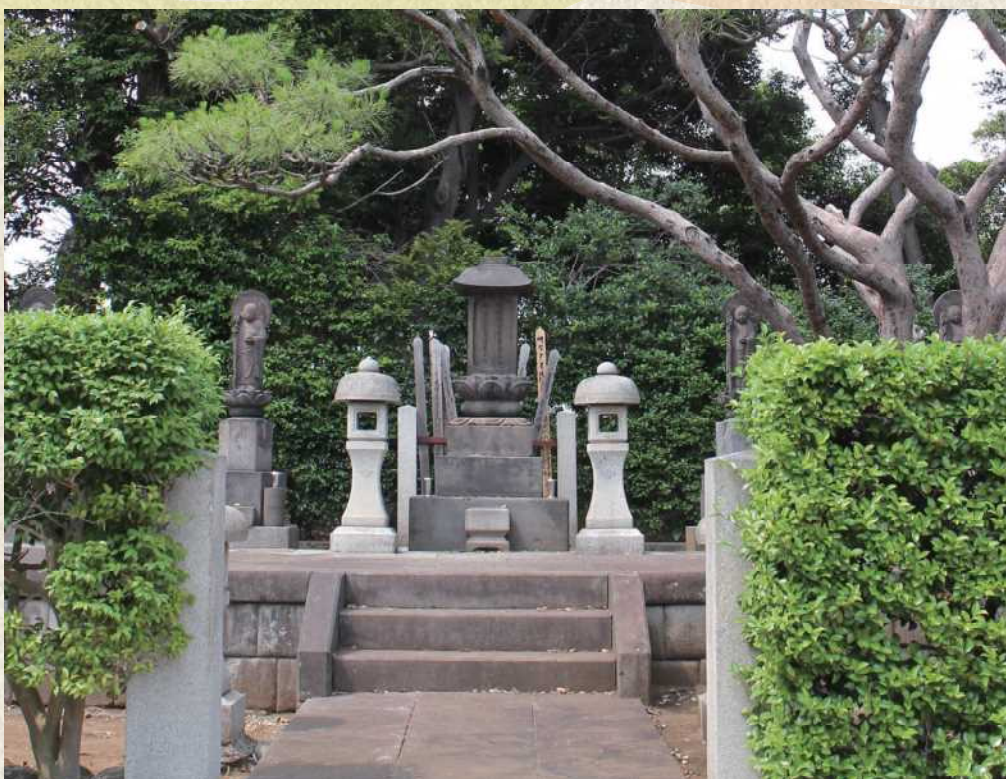


# 三井家野方墓所（元野方齋堂）

（上高田五一六一）

三井高利（一六二二〜九四年）を元祖とする三井家は、江戸に三井越後屋を創業し、呉服業と両替業を両輪としていた江戸時代を代表する豪商です。三井家は元祖・高利の直系男子の家を本家（六家）、娘婿や養子などの家を連家（五家）とする二家からなります。

この野方墓所は三井家の東京における墓所です。大正二年（一九一三）、元々墓所があった本所真盛寺の移転に伴い当地に移され現在に至ります。「野方齋堂」とは本堂や位牌所などからなる建物群のことで、大正四年（一九一五）に建設され、戦時中に空襲で焼失しました。墓域には元祖・高利夫妻の墓碑、連家五家の墓、先祖の供養塔などがあります。



三井家元祖・高利夫妻墓碑  
（三井家同族会提供）



墓所全景  
（三井家同族会提供）



遠祖五輪塔  
（三井家同族会提供）